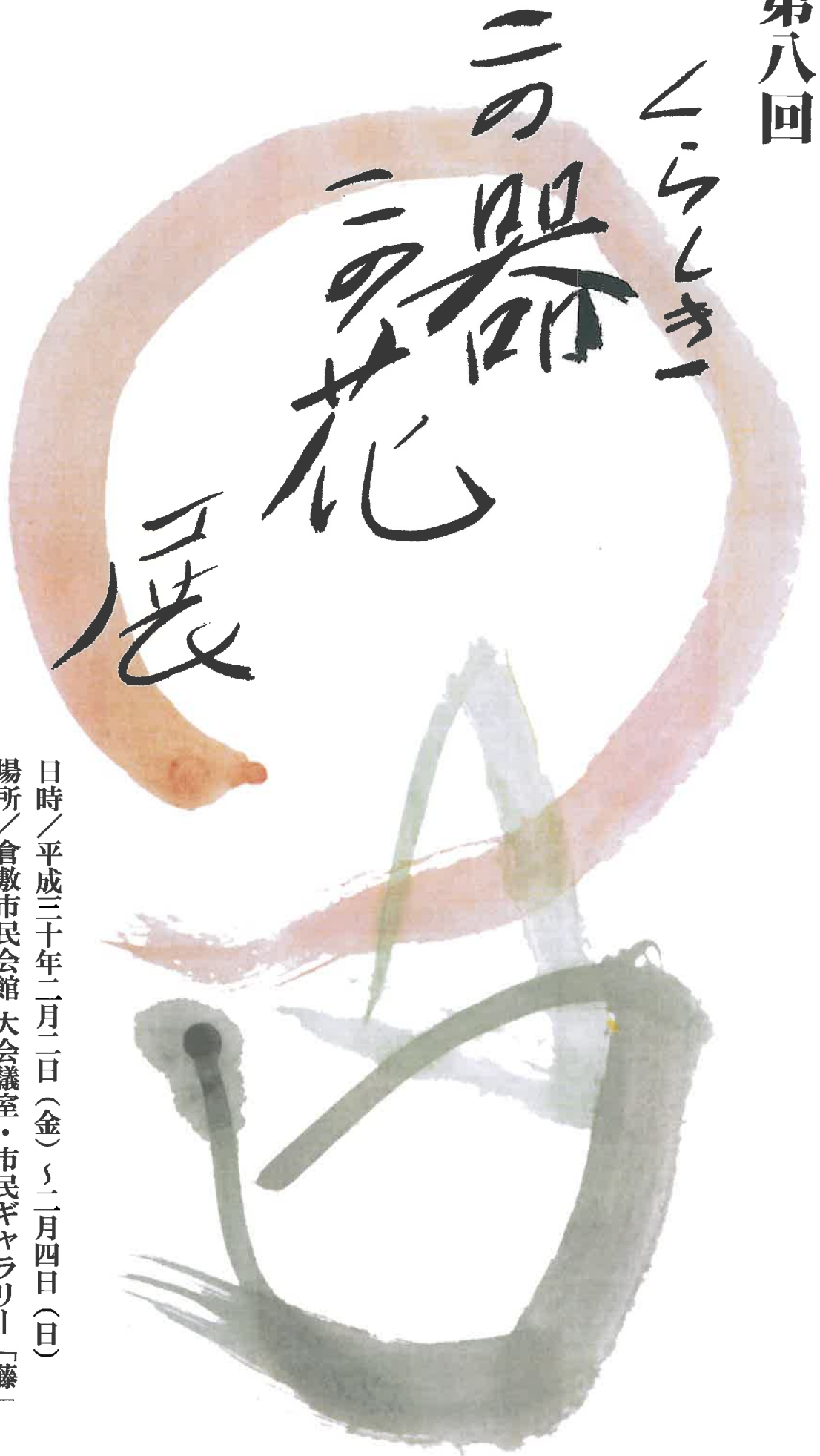


第八回



陶芸・華道・茶道・邦楽が織り成す
究極の一期一会。

日時／平成三十年二月二日（金）～二月四日（日）

場所／倉敷市民会館 大会議室・市民ギャラリー「藤」

開場時間／午前十時～午後五時（ただしお茶席の受付は午後四時まで）

入場料／三百円

※お茶券付。ただし観覧のみの場合も入場券は必要です。
※倉敷市内に在住・在学の中学生以下のお子様は入場無料となります。

お問い合わせ／アルスクらしきチケットセンター ☎086-434-0010
その他の入場券販売所／倉敷市民会館・インディスク（天満屋倉敷店4階）

主催／倉敷市 倉敷市文化振興財団 共催／倉敷市文化連盟 倉敷市教育委員会
協力／倉敷陶友会 倉敷・玉島・水島・船穂の陶芸同好会 倉敷市華道連盟 倉敷三曲同好会
表千家流倉敷同好会 裏千家淡交会倉敷支部 速水流宗寿会

くらしき「この器この花」展とは

本展は、日本の伝統芸能である陶芸・華道・茶道・邦楽が共演する和文化の総合芸術展です。倉敷市内で活動する陶芸家と華道家が2人1組でペアを組み、器と花の共同作品を制作展示しますが、組み合わせは抽選で決まるため、その偶然の出会いによって思いがけない傑作・奇作が生まれることもあり、本展の大きな見どころとなっています。

会場内では邦楽の生演奏も披露され、お琴や尺八の音色が優美な「和」の風情を盛り上げます。同じく会場内に設けられたお茶席では、お抹茶と茶菓子のおもてなしも行われます。陶芸、華道、茶道、邦楽がジャンルを超えて参集した究極の一期一会。それが「この器この花」展なのです。

出品者一覧

器

青木 優三	真吉備窯
岡島 光則	倉敷陶友会
岡本 篤	天神窯
岡本 和敏	天神窯
岡本 研作	酒壺焼
岡本 和明	酒津焼
岡本 孝明	酒津兜山窯
岡本 達弥	酒津兜山窯
小河原 勝康	羽島焼
小河原 常美	羽島焼
尾鷲 孝峰	鷲羽窯
川上 節子	天神窯
香西 三樹	城窯
杉村 以久子	空ゝ庵
武内 立爾	酒津榎窯
恒枝 陶玉	倉敷弥生窯
濱田 伸一	鷗尾窯
林 淳子	倉敷陶友会
林 聰江	倉敷陶友会
三宅 玄祐	CLAY STUDIO GENN
森 雄二	朔窯
山下 今朝吾	鬼備窯
奥 光司	倉敷陶芸会
近藤 静子	倉敷陶芸会
佐々木 厚子	倉敷陶芸会
中本 孝子	倉敷陶芸会
長山 明美	倉敷陶芸会
奈良 澄	倉敷陶芸会
赤木 和子	玉島陶芸会
川田 良子	玉島陶芸会
高田 百合子	玉島陶芸会
原田 脩郎	玉島陶芸会
原田 力	玉島陶芸会
森本 萬平	玉島陶芸会
赤木 典子	水島陶芸会
稻毛 聡子	水島陶芸会
大川 睦巳	水島陶芸会
末次 世司臣	水島陶芸会
杉村 実	水島陶芸会
山田 紀子	水島陶芸会
加治屋 良弘	船徳陶芸会
澤根 俊典	船徳陶芸会
下古立 多美子	船徳陶芸会
白神 敬子	船徳陶芸会
高谷 敬子	船徳陶芸会

花

渡辺 玉香	池坊
田中 玉光	池坊
穉吉 梅月	池坊
船坂 幸子	池坊
尾崎 好子	池坊
守屋 弘美	池坊
兼信 礼芯	池坊
稻生 和代	池坊
大崎 溪翠	池坊
東野 東風	池坊
小野 稔子	池坊
福瀧 梅月	池坊
大崎 太湖	桑原専慶流
岡部 華秋	桑原専慶流
室山 粹声	桑原専慶流
小野 樹仙	桑原専慶流
石井 慶月	桑原専慶流
梶房 龍雲	桑原専慶流
尾崎 洋風	桑原専慶流
渡辺 義風	桑原専慶流
小津野 雅翠	桑原専慶流
風早 利葉	桑原専慶流
中原 翠浦	桑原専慶流
後藤 豊勝	小原流
村田 霞峰	小原流
小田 桂雅	小原流
日向 紅苑	小原流
古谷 典翠	小原流
安原 芳里	小原流
林 京雅	小原流
小林 青亭	草月流
尾高 肇江	草月流
坂本 静翠	草月流
西本 秋翠	草月流
黒瀬 艶秀	専敬流
和氣 美保子	専敬流
小野 和代	専敬流
小河原 優甫	嵯峨御流
中田 三恵甫	嵯峨御流
安藤 千夏甫	嵯峨御流
渡辺 和甫	未生流
橋本 豊甫	未生流
小澤 益甫	未生流
石井 栄濤	龍生派
中原 潮風	御室流